

③ PET- CT 検査のご案内

検査前の注意事項（前日～当日の検査直前）


- **検査前、最低6時間の絶食**が必要です。
糖分を含まない水分は飲んでもかまいません。
ガム・飴・ジュース・コーヒー・イオン飲料などは、食べたり飲んだり出来ません。
- **検査当日朝のインシュリンの注射・糖尿病薬の服用は中止**してください。
ただし、主治医の判断で休薬が困難な場合は、**検査6時間前**までに注射・服用してください。
その他のお薬は、普段通り服用可能です。
- **検査前日と当日の運動は、控えて下さい。**
日常動作はかまいません。運動は、筋肉にブドウ糖が集積するため、正確な診断が出来なくなることがあります。念のため、検査当日は、徒歩や自転車での来院もおやめ下さい。また、腕や腰の筋肉にお薬が集まってしまうことがありますので、ご自身での運転はなるべく避け、タクシー又はご家族等の運転でゆったりとお越し下さい。

1. PET-CT 検査後の注意事項

- PET-CT 終了後は他人への無駄な被ばくを避けるため、他の検査や診療予約 また入院患者への面会はせず、速やかに自宅へ帰宅して下さい。
- 検査後は特に食事や運動、入浴の制限はありません。
- 検査当日は妊婦や乳幼児との接触をできるだけ避けて下さい。検査翌日は、普段通りで差し支えありません。ただし、授乳中の方は、48 時間は授乳しないで下さい。
- 検査結果については後日、主治医(紹介元の診療科)から説明を受けて下さい。紹介で来られている方は、紹介元の医療機関から説明を受けてください。

2. ご了解いただきたい点

- 予約時間より遅れて来院されると、検査できないことがあります。
- 当院は駐車場が狭いことから、駐車待ち時間が長くなることもあり、大変ご迷惑をおかけしております。自家用車でお越しの際は時間に余裕を持ってご出発下さるようお願いいたします。
検査当日、来院予定時間の時点でなお駐車待ちの状態にある場合は、当院放射線科 PET—CT 係まで速やかにご連絡下さるようお願い申し上げます。

 電話 084-922-0001 内線 (7446)

- 交通事情による薬剤輸送の障害や装置のトラブルなどによる検査時間の遅れ・延期・中止もあり得ます。その際は何卒ご理解・ご了承下さいますようお願い申し上げます。
- 検査当日は、外来の診察や他の検査を受けることは出来ません。
- ご家族の方の付き添いはかまいませんが、原則待機室内へ入ることは出来ません。ただし、麻痺がある方、介助が必要な方で検査を受けられる場合は、検査技師の方へ相談して下さい。他にも何か疑問な点がございましたら、放射線科 PET—CT 係までご連絡下さい。

3. 検査当日に必要な書類

- *健康保険証
- *診察券
- *予約案内書 ※他院からご紹介の方のみ
- *①PET-CT 診療情報提供書（検査予約申込書）※他院からのご紹介の方のみ
- *④PET-CT 検査問診票
- *紹介元の先生からお預かりしたもの（レントゲンフィルム等）※他院からのご紹介の方のみ
- *ペースメーカー手帳 ※装着されている方のみ

● 検査の変更・キャンセルについて

ご都合により、検査予約日時に来院できなくなった場合は、必ず、当院放射線科まで、速やかにご連絡くださるようお願い申し上げます。遅くとも、検査前日の午後3時まで（月曜日の検査の場合、前週の午後3時まで）にご連絡をお願いいたします。万が一、連絡なしに来院されなかった場合、または薬剤を購入した後にキャンセルされた場合は、廃棄となったお薬の費用として約5万円をご負担いただく場合があります。

（お問い合わせ先）

独立行政法人国立病院機構 福山医療センター 放射線科 PET-CT 係
電話 084-922-0001 内線 (7446)

4. 検査当日の流れ（受付～検査終了）

① 受付

再診の患者様は、玄関ホールの自動再来受付機で受付をして、発券された受付票を持って放射線科受付にお越し下さい。

他院からの紹介患者様は、まず①番初診受付窓口お越し下さい。

② 問診

検査前に診察室にて問診させていただきます。併せて本日の検査の流れについてご説明いたします。検査の順番は受ける方の体重等を考慮して決めますので、受付された順番にはならないことがあります。御了承下さい。

③ 更衣

ボタン、ファスナー、時計、アクセサリー、エレキバンなど金属類はすべて身に付けて来られないようにして下さい。

④ 薬剤（FDG）の注射

処置室にて血糖値を測定してから薬剤（FDG）を静脈注射させていただきます。

⑤ 待機

体内に薬剤（FDG）が行き渡るまで、1時間ほど安静にしてお待ち頂きます。この間にペットボトルの水を全量飲んで頂きます。水は当院で準備いたします。トイレは自由に行って構いませんが、それ以外は極力安静にして下さい。読書、音楽鑑賞、おしゃべり等もお控え下さい。

⑥ PET-CT 検査室

検査は20分ほどかかります。息止めはありません。体が動かないようにしているだけで検査は終わります。（検査に伴う痛み等はありません。）

⑦ 回復

撮影終了後、30分ほどお休み頂きます。薬剤（FDG）の放射線量が減るのを待ちます。また、より詳しく検査をする必要があると判断した場合には、再検査を行うことがあります。以上により検査終了となります。

受付から検査終了まで約2時間半～3時間です。

5. PET-CT 検査について

【PET-CT とはどんな検査で何が分かるの？】

- PET-CT 検査とは、FDG(陽電子を放出する放射性薬剤)を静脈注射して、細胞の活動状態を画像化し、腫瘍の検出や臓器の診断が出来る検査です

【検査にかかる費用】

- 自費で約9万円(うち、お薬の価格が税込 50,000 円)です。通常は保険適用ですのでそのうちの3割、3万円前後が自己負担額となります。検査費用について詳しくは、会計にお問い合わせください。

【検査の被ばくは？】

- 医学的に問題となる可能性は極めて低いと考えられます。被ばくによる不利益はありますが、検査によって得られる情報の有益性の方がはるかに高いといえます。

【お薬の副作用】

- このお薬による副作用の可能性は極めて低いと考えられます。検査は万全の態勢のもとで行われ、万が一副作用が発生しても、担当医や主治医などが速やかかつ適切に対処いたします。

【当院で検査を受けられない患者様】

- 安全面の観点から ICD、S-ICD 及び CRT-D を装着されている方の検査はお断りさせていただいております。また、インスリンポンプや持続グルコース測定器を装着した状態では検査を行えません。検査当日、外して検査が受けられるよう医師と調整をお願いいたします。